

令和４年度第１回いじめ対策総点検（報告）

新潟県教育委員会による「いじめ対策総点検」が、下記のとおり実施されました。

１ 日 時 令和４年９月２６日(月) １４:００～１６:００

２ 点検者 生徒指導課指導主事（２名）

３ 参加者 校長、教頭、いじめ対策推進教員、生徒指導主事、各学年担当職員

４ 内 容 ①いじめ総点検チェックシートの確認
・ 自校体制（基本方針・点検マニュアル・会議録・校内研修の確認）
・ いじめに関する自己点検（教職員の意識及び取組）の集計結果確認
②グループワーク

５ 生徒指導課からの指導・評価

- ・ いじめ対策組織会議の記録として会議録の他に聞き取り者のメモ等も必ず残すようにする。
- ・ SC の活用については、被害者だけでなく加害者に対しても活用するのが有効である。
- ・ 校内研修の欠席者には、資料配付のみでなく、動画の活用も有効である。
- ・ いじめに関するアンケートでも、記名式と無記名式を活用することが有効であり、アンケートの確認も担任だけでなく、副任や管理職も含め複数の目で確認することが重要である。
- ・ 生徒面談において、担任以外にも間口を広げることが大切である。例えば、教科担当や部活動顧問など生徒が話しやすい環境を作ることで情報を広く取ることが重要である。
- ・ いじめ対策組織会議の記録については、生徒の聞き取りメモや会議録がしっかりと記録・保管されており、今後も継続して対応してほしい。

今回の指導を活かし、今後もいじめを許さない・見逃さない学校づくりに向け、組織的に対応していきます。